

いいんざい

12.15

No. 677
平成 22年
(2010)

■毎月2回 1日・15日発行
■発行 印西市 ■編集 秘書広報課広報広聴班
■〒270-1396 千葉県印西市大森2364-2
☎0476@5111(代) FAX0476@7242
■ホームページアドレス <http://www.city.inzai.chiba.jp/>
■電子メールアドレス home@ml.city.inzai.chiba.jp

人口と世帯	人口	…… 90,422人	(+122)
	男	…… 44,966人	(+68)
	女	…… 45,456人	(+54)
	世帯	…… 32,801世帯	(+64)
	—平成22年12月1日現在— ()内は前月との比較		



▶観衆を沸かせた印西市消防団の機敏な操法演技

◀会場には印西市消防団をはじめ、全国の消防団を応援するのほりが立ち並びました



▼千葉県の代表として開会式に臨む



今回の小型ポンプの部は、23の都府県の代表が出場。5番目に登場した印西市消防団は、海岸沿い特有の会場の強風の中での演技となりました

出場した選手たちは、6月6日の支団内選考会にむけて、4月下旬から操法訓練を開始。4年前の全国大会には、同じ分団の第12部(吉田地区)が出場していたこともあり、訓練開始当初から、全国大会出場を目標に、週5日以上の訓練を積み重ねてきました。その結果、支団内選考会を勝ち抜き、7月の支部操法大会、県操法大会と優勝し、ついに全国大会の場に立つこととなりました。

印西市消防団が全国消防操法大会に出場

全力の操法演技で

敢闘賞を受賞

去る11月12日、愛知県蒲郡市で開催された第22回全国消防操法大会の小型ポンプの部に、千葉県代表として印西市消防団印旛支団第4分団第10部(大廻・造谷地区)が出場しました。

が、長期間にわたる訓練成果を発揮し、満足のできる操法演技を披露しました。しかしながら、ホース結部が外れるアクシデントに見舞われ、惜しくも上位入賞は逃しましたが、敢闘賞を受賞しました。

【出場選手】(敬称略)
指揮者 吉野雅夫
1番員 櫻井智之
2番員 栗原正明
3番員 櫻井秀哉
補助員 櫻井修一
選手のみなさんは「訓練を指導していただいた教官や、手伝いをしてくれた消防団の仲間や、訓練以外の場でも支えてくださった地元のみなさんのおかげで貴重な体験をすることができました。応援していただいた全てのみなさんに感謝いたします」と語りました。

小林北小学校が創立20周年



▲来賓や地域のみなさんの参列のもと、記念式典が盛大に行われました

去る11月7日、小林北小学校で創立記念式典が催されました。小林北小学校は、小林地区の開発に伴う児童の増加により、平成3年4月に印西町立小林小学校から分離し、開校されました。現在の児童数は199人で、「気持ちのやさしい子、たっぷり運動する子、根気よく学ぶ子」をスローガンとして、特色ある教育に取り組んでいます。学校環境の整備や子ども守り隊の存在など、地域力の強

い学区に見守られています。式典では、実行委員会から小島学校長に、記念品の学校用具が贈呈されました。また、記念映像が上映され、在校児童が歴代校長をはじめゆかりのある人にインタビューする形式で、編集された写真を見ながら開校からの20年を振り返りました。参列者は、当時の映像を見て感慨深く思い出に浸っていました。20周年を記念して催された鑑賞会では、在校児童のアンサンブルによる演奏を皮切りに、地域住民によるハンドベルの演奏やコーラスが、花を添えました。鑑賞会の最後には、成田高校ダンスドリル部が迫力あるチアダンスを披露。躍動感ある演技で見ていた人を驚かすだけでなく、在校児童全員に振り付けを教えながら一緒に踊る一幕も。華やかなかにも心の温まる式典は、大盛況で閉幕となりました。

東京電力(株)成田支社が防犯灯などを寄贈



▲東京電力(株)成田支社副社長の松本氏(右)から目録を受け取る山崎市長(中央)と小野寺教育長

去る11月9日、東京電力(株)成田支社から防犯灯5灯と大活字図書一式が寄贈されました。寄贈された防犯灯は、東京電力の電柱に設置し、安全・安心なまちづくりのために役立ちます。また、大活字図書一式は大森図書館に寄贈され、市民の読書推進に役立ちます。岡市民安全課市民安全班(☎内線713)、大森図書館(☎8686)。

北千葉道路建設促進期成同盟が早期整備を要望

北千葉道路建設促進期成同盟(沿線7市で構成)の副会長を務める山崎印西市長は、会長の清水鎌ヶ谷市長、出山印西市議会議長らとともに、去る11月5日、民主党や国土交通省、財務省を訪れ、北千葉道路の早期整備を求める要望書を提出しました。

当期成同盟は、国土交通省などに対して、「一般国道464号北千葉道路の印西市から成田市までの事業中間については、事業推進を図るとともに、区間全体の整備を一体的に推進すること」や「東京外かく環状道路と千葉ニュータウンを結ぶ、市川市から鎌ヶ谷市に至る区間の計画の早期具体化を図ること」などについて、要望しました。 圏企画政策課交通政策室(☎内線475・476)。

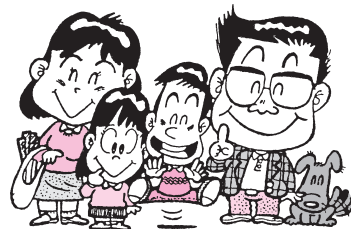
造園組合が花の鉢植えを寄贈



去る11月10日に、印西市造園組合から、シクラメンなどの鉢植えを寄贈していただきました。

寄贈されたシクラメンなどは、市役所1階ロビーに飾られ、訪れるお客様の目を楽しませてくれています。

お知らせ



福祉

同じ悩みを持つ10代の人たちの「こころ」

10代の心に悩みを抱える人たちが集い、自分の思いを語り合い、専門家よりアドバイスを受けます。

●日時：平成23年3月まで毎月第4日曜日・午前10時30分～正午。

●会場：ふれあいプラザさかえ(栄町)。

●対象：心に悩みを抱えている

る10代の人。
※参加費、事前申し込みは不要。

圃栄町健康保健課(☎5111・内線164)。

平成22年度「成年後見制度研修会」

●日時：平成23年1月30日(日)・午前9時50分～午後4時30分(4時からの30分間は質問コーナー)。

●会場：千葉市蘇我勤労市民プラザ。

●対象：県民や福祉関係者など。

公共施設年末・年始のお休み

■各施設を会場とする各種相談もお休みです。
■詳細は各施設までお問い合わせください。

施設	休み(定休日を含む)
市役所、各出張所、西の原保育園こあら、小林子育て支援センター、テニスコート(松山下公園・高花公園・牧の原公園・滝野公園内)	12/29(水)～1/3(月)
陸上競技場フィールド(松山下公園)、野球場(松山下公園・高花公園・東京電機大学平岡グラウンド・日印旗高校・印旗中央公園・印旗西部公園・本笠スポーツプラザ)	12/29(水)～2/28(月) (芝生養生のため)
各図書館、文化ホール、総合福祉センター、各公民館、中央駅前センター、ふれあい文化館、印旗歴史民俗資料館、そうふけふれあいの里、ふれあいセンターいんば(健康づくりセンターを除く)、松山下公園総合体育館	12/27(月)～1/4(水)
いんざい産学連携センター	12/27(月)～1/5(水)
温水センター	12/30(水)～1/7(金)
市民活動支援センター、草深の森、各コミュニティセンター、各保健センター、子ども発達センター、高花老人福祉センター、本笠スポーツプラザ	12/28(火)～1/4(水)
健康づくりセンター	12/27(月)～1/3(月)

●内容：成年後見制度の概要や職務について。
●参加費：1,000円(資料代)。
●申し込み：各社会福祉協議会、各市町村行政などへ。
●千葉県社会福祉協議会、千葉市社会福祉協議会、千葉司法書士会のホームページからもダウンロードできます。
●千葉県社会福祉協議会千葉県後見支援センター(☎043-204-6012・FAX 043-204-6013)。

●子ども医療(旧乳幼児医療)の対象となつている人が県外などで受診した医療費や、子ども医療費助成受給券(乳幼児医療費助成受給券)が使えない医療機関で受診した医療費は、保護者に対して償還払いをしています(保険対象外のものはいずれも自己負担)。
なお、有効期間がありますのでお早めに申請手続きをお願いします。
●申請に必要なもの：健康保険証で支払った領収書の原本認め印、保護者名義の金融機関の通帳もしくはカード、子ども医療費助成受給券(乳幼児医療費助成受給券)、入院の場合には健康保険組合の付加給付金支払い通知など。
●申請は左記窓口まで(郵送可)。
●子育て支援課児童家庭班(〒270-1396印西市大森2364-2・☎内線242)。

講座・催し

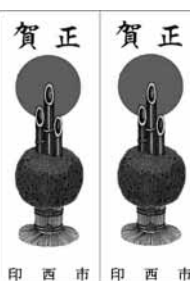
ジュニア食育教室

印西市で採れた野菜や果物を使ってのおやつ作りと、簡単なお正月のフォトフレームを作りませんか。
●日時：平成23年1月6日

●申し込み：電話で左記へ

お正月「門松カード」の配布

市では、お正月の「門松カード」を市民のみなさんに必要に応じてご利用いただけるよう、市役所・支所・出張所・公民館など、各公共施設および市内郵便局に配布場所を設置し、12月15日(水)から配布します。
配布時間は、各施設の開館中になります。土曜日・日曜日は、公民館などが開館していますのでご利用ください。
また、市ホームページからもダウンロードできます。
圃農政課農政班(☎内線371)。



●会場：ふれあいセンターいんば(美瀬)。
●対象：市内在住の小学3～6年生。
●定員：15人。
●参加費：200円。
●持ち物：エプロン・三角きん・ふきん2枚。
●申し込み：12月24日(金)までに電話または左記窓口まで(先着順)。
圃印旗保健センター(☎803800)。

募集

第1回輝け!健康県ちば宣言!作品募集

●テーマ：あなたの健康に対する思いを表現してみよう。
●募集部門：「川柳部門」「写真部門」「絵手紙部門」。
●募集力テグリー：「一般(高校生以上)」「ジュニア(中学生以下)」。
●応募資格：県内在住・在勤・在学者。
●応募方法：平成23年1月7日(金)当日消印有効までに郵送で左記へ(川柳・絵手紙ははがきで、写真は封書で)。
●各賞：千葉県知事賞、各協賛団体賞。
※詳しくは、ホームページをご覧ください。
●応募先：「第1回 輝け!健康県ちば宣言」係(〒260-8691日本郵便千葉支店私書箱7号・ホームページ <http://www.chiba100.net/>・メール kankenouchiba@chiba100.net)。

「福祉のつらみ」就職面接会

ハローワーク成田では、福祉・介護の仕事希望する人を対象に、地域の事業所との就職面接会を開催します。
●日時：平成23年1月20日(木)・午後2時(受け付け1時30分)。
●会場：成田市中央公民館。
●対象：福祉、介護職を希望する求職者。
●参加企業：印西、成田、富里、佐倉地域の福祉関係の15事業所(予定)。
●参加費：無料。
●定員：50人。
●申し込み：電話で左記へ

経済産業省・千葉県・印西市から「工業統計調査」のお願い



経済産業省では、12月31日現在で「工業統計調査」を県、市区町村を通じて実施します。この調査は、製造業を営む事業所を対象とし、その活動実態を把握するものです。調査結果は、国や地方公共団体の行政施策の重要な基礎資料として利用されることが多く、企業、大学などでの研究資料、小・中・高等学校の教材など、広く利用されます。今年も12月中旬から1月にかけて調査員が「調査員証」を携行して伺いますので、回答をよろしくお願ひします。圃農政管理課文書統計班(☎内線591-593)。

耕作放棄地の解消に向けて情報提供を

市では、「印西市遊休農地再生対策協議会」と連携し、耕作放棄地の発生防止と解消に取り組んでいます。しかし、耕作放棄地の解消は、農家をはじめ関係者の協力がなければ、進まない状況にあります。圃農政課振興班(☎内線374)。

文化ホール情報

圃文化ホール(☎488811)。

2/5(土) いんざい爆笑ライブ

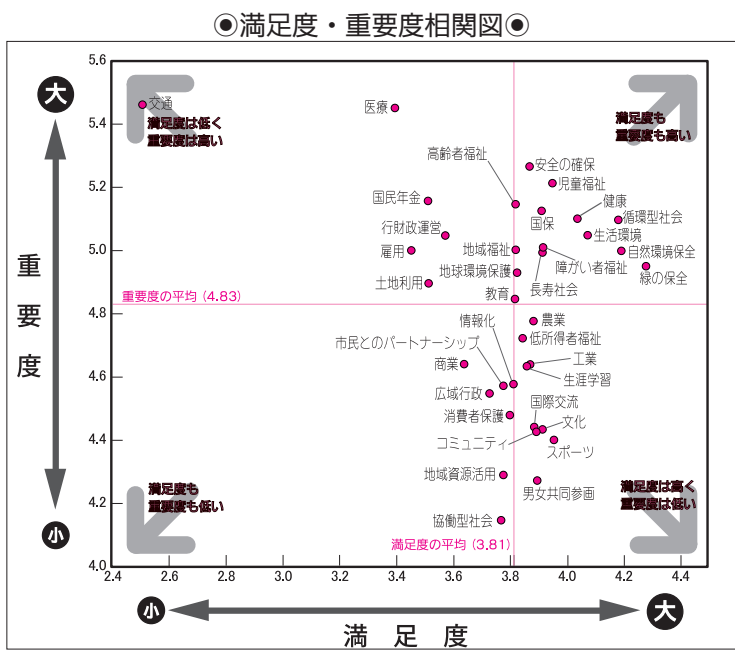
新春恒例、いんざい爆笑ライブ。出演者は響、U字工事、我が家、超新塾ほか。
●日時：平成23年2月5日(土)・午前10時30分(開場は10時)。
●入場料：3,000円、(全席指定、発売初日のみ1人4枚まで)。
●座席1席につき3歳までのお子さま1人までは膝上無料。なお、座席が必要な場合は文化ホールのみで電話受付開始。

「新しい印西市総合計画策定のための市民アンケート」の調査結果

市では、将来のまちづくりの指針となる次期総合計画(計画年度:平成24年度〜平成32年度)の策定のため、本年6月から7月にかけて、市内在住の満20歳以上の人口3,000人に市民アンケートを実施しました。

この市民アンケートの調査結果は、次期総合計画策定の基礎資料のひとつとして活用していきます。

- 有効回収数:1,241人
- 有効回収率:41.4%
- 集計結果の概要
- 継続居住の市民意識



● 満足度・重要度
今回のアンケートでは、36分野にわたる市の取り組みに対する満足度と重要度を6段階評価で調査しました。左上图は、36分野の満足度と重要度を点数化し、相関を示したものです。

満足度が低く重要度が高い

満足度は高く重要度も高い

満足度は高く重要度も低い

満足度は低く重要度も低い

重要度の平均(4.83)

満足度の平均(3.81)

ひったくりや空き巣に注意

「年末年始特別警戒取り締まり」を実施します

県警では12月10日(金)から平成23年1月3日(月)までの間、「年末年始特別警戒取り締まり」を実施します。この間、パトロールや交通取り締まりなどを強化しますが、みなさんも犯罪の被害に遭わないよう注意して、楽しい年末年始を過ごしましょう。

● ひったくり被害を防止しよう

被害者の約9割は女性です。また、被害は夕方6時から夜11時台までの時間帯が約6割を占めています。

● 留守を悟られないようにしましょう

年末年始は、帰省や初詣などで家を空けがち。空き巣に入られないように注意しましょう。

● 留守を悟られないようにしましょう

年末年始は、帰省や初詣などで家を空けがち。空き巣に入られないように注意しましょう。

分野(図左上)である「交通」「医療体制の強化」「雇用の促進」「計画的・効率的な行政運営」「土地利用計画・圏域の有機結合」などは、今後も市がより力を入れていくべき分野と考えられます。

なお、詳しい調査結果につきましては、詳しい調査結果につきましては、企画政策課・各出張所・公民館・図書館、市のホームページで、ご覧いただけます。

企画政策課企画政策班(☎内線472)。

冬の交通安全運動

12月31日(金)まで冬の交通安全運動を実施中です。年末は、交通量の増加に伴う混雑に加えて、飲酒の機会も多くなります。

ドライバーのみならず、飲酒後は絶対に運転してはいけません。命を守るシートベルト・チャイルドシートの着用も忘れず、早めにライトを点灯しましょう。

また、高齢者の事故も多発しています。徒歩や自転車での夜間の外出の際には、暗がりでも目立つように明るい服装・反射材の着用を心がけましょう。

一人ひとりが交通ルールの順守と正しい交通マナーを実践し、お年寄りや子どもを交通事故から守りましょう。

ちょっと待って!! たった一杯 危険はいっぱい

環境

● 地域の協力で犯罪をなくしましょう。

● 防犯用品を活用しましょう

補助錠や窓ガラスに張る防犯フィルムを活用しましょう。

※空き巣防犯対策や防犯性能の高い建築部品については、県警のホームページ【http://www.police.pref.chiiba.jp】(安全な暮らし)犯罪抑止推進室↓空き巣に注意↓空き巣↓4. 防犯性能の高い建築部品について)をご覧ください。

● 民有地における不法投棄物の撤去事業についてのお願

民有地への不法投棄は、土地所有者もしくは土地管理者がその解決に当たることが原則となりますが、現実的な問題として不法投棄物の処分費用などが支障となることで、速やかな解決に至らないのが現状です。

また、放置されたままの不法投棄物が新たな不法投棄を呼び込むといった悪循環が生じることがあります。

平成22年度の(財)印旛沼環境基金助成事業成果報告(云)

当基金から助成を受け、印旛沼および流域の水質浄化、環境保全のための活動をした高校、大学および一般団体の活動成果報告会を行います。無料で自由にご入場いただけます。

●日時:平成23年1月21日(金)【午前の部】午前9時35分〜11時50分【午後の部】午後1時〜2時40分(受け付けは9時20分)。



不法投棄をなくすためご協力をお願いします

● おわびと訂正

「広報いんざい」12月1日号の1ページ「平成22年・文化の日功労表彰」の善行表彰の表彰者で「内野南第二団地自治会」と掲載しましたが、正しくは「内野南第二団地町内会」です。おわびするとともに訂正します。

● 会場:北総県民センター(佐倉市)。

● 会場:北総県民センター(佐倉市)。

● 会場:北総県民センター(佐倉市)。

お知らせください道路照明の故障

市では、市内のパトロールを兼ねて市管理の道路照明の点検を行っています。点検の際には、点検中の故障を発見できない場合があります。

● 昼間点灯していたり、夜間点灯しないなど故障している道路照明を市民のみなさんが見つけた際は、問い合わせ先までご連絡ください。

故障原因によっては修理に数日かかる場合があります。

● 会場:北総県民センター(佐倉市)。

● 会場:北総県民センター(佐倉市)。

● 会場:北総県民センター(佐倉市)。

ミニ・ガイド

- 犬・猫 譲渡会
- 犬・猫たちが保護されている。わたしたちが保護している。犬・猫たちに新しい家族を見つけたための譲渡会を開催。
- 日時:12月26日(日)・午前11時〜午後2時。
- 会場:BIG HOP 駅前ビル。
- 動物の持ち込み不可。動物の引き取りは一切しません。
- どうぶつ福祉の会アニマルサポート・ノア(☎090-1532-8713)。
- 親子もちつき大会
- ポーイスカウトの子どもたちと一緒に、親子でもちつきを楽しみませんか。
- 日時:平成23年1月10日(祝)・午前11時30分〜午後2時(雨天実施)。
- 会場:原小学校、体育館。
- 対象:5歳〜小学6年生。
- 参加費:無料。
- 申し込み:電話またはメールで、事前に左記へ。
- 会場:ふれあい文化館(原)。
- 市民ネット@500・中西(☎7423)。
- 会場:松山下公園総合体育館(浦部)。
- 会場:4,000円。
- 中島(☎090-9857-6785)。
- 烏鷲の会主催・印西ごども囲碁教室ー国際囲碁は頭脳スポーツ
- 広州アジア大会の正式種目になった囲碁を、文化庁の伝統文化こども教室として、棋士会幹事が指導。英語の九九でテリトリ速算も学べます。
- 日時:土、日曜日・いずれも午後1時15分より二回。
- 会場:ふれあい文化館(原)。
- 市民ネット@500・中西(☎7423)。

文芸コーナー

白鳥の水の余白に逆さ富士
月参りかかさずに来て神の留守
赤蕎麦の花へ双子のベビーカー
我が為と姑の植ゑし菊供ふ
鳴き声のさだかならねど浜千鳥

小林浅間 榎本聖游子
岩戸 豊田 ケイ
内野 葛西 節子
発行 関口千代子
木刈 蘭田 篤生

俳句

五十嵐正雄選

短歌

加藤恵美子選

短歌・俳句をお寄せください
一人一首または一句で未発表のもの。毎月20日締め切り(必着)です。投稿は、住所・氏名(ふりがな)・電話番号を明記の上、秘書広報課広報広聴班まで。

ほっとレポート



広報レポーター：滝田 昭造(滝野)

『平成四年十一月十四日稲刈りが終わった田んぼの上空を純白の白鳥が飛ぶ』
これは、内藤幸一氏の著書「本埜村・白鳥物語」の一節です。この年の12月、田んぼで羽を休める六羽の白鳥が確認されました。それから18年、飛来する白鳥も年々増え、平成21年には千三百羽もの白鳥が、本埜の田んぼで越冬に来るようになりました。
11月10日、今年も第一陣の六羽の白鳥が本埜の田んぼに到着。その取材に際し、白鳥たちを見守ってきた出山光男さんの子息で「本埜白鳥を守る会」の会長、出山輝夫さんにお話を伺いました。
初めて白鳥が飛来した年は、農業用排水工事が行われており、二番穂の残る田んぼ(現在の飛来地)に大雨で水が溜まり、格好の餌場となったため、越冬に欠かせない条件がそろっていました。
以降、飛来する白鳥も増え、出山さんの努力が実を結び、現在の「本埜白鳥を守る会」の発足と会員みなさんの活躍のもと、「本埜白鳥の郷」を胸を張って名乗れるようになったそうです。
しかし、平成14年にはNH

里山に舞い降りた純白の翼

「本埜地区の白鳥」



▲本埜の青空に映える白鳥たちの優雅な舞。訪れた人々を魅了してやみません

Kテレビ『小さな旅』で紹介され、15万人もの見物客が訪れ、ごみのポイ捨て、車の渋滞が問題に。
人も白鳥も環境破壊の波に押しつぶされそうになりましたが、地域のボランティアの



▲「白鳥募金」贈呈式で本埜白鳥を守る会の出山会長(中央)を囲む本埜第二小の児童と先生たち

みなさんの地道な活動によって見物客のマナーも改善され
11月24日には、近くにある本埜第二小学校の児童たちが田んぼで「二番穂刈り」をして集めたお米を出山さんに託しました。ほかにも「白鳥募金」と児童たちのメッセージが書かれた竹柵も贈呈され、現地に飾られることになりました。
この日も何人かの見物客が癒しのひとときを過ごしていました。中には、遠くから白鳥たちの姿を見に来たお客さんも。「本埜白鳥を守る会」のみなさんにお話を伺いながら、甘酒をごちそうになったり、心温まる人の輪を感じる取材でした。
取材に協力していただいたみなさん、本当にありがとうございました。ごさいました。



本埜公民館

広報レポーター：阿部 純(小倉台)

11月の穏やかに晴れた日、本埜公民館を訪れました。合併前には「本埜ふれあいプラザ」と呼ばれていたこの建物は丘の上にあり、多目的球技場や野球場、人気のテニスコ

ートなどを備える本埜スポーツプラザの一角にありました。地上4階、外壁が赤レンガ風タイルで周囲の緑にマッチした建物でした。
当日、宮嶋館長に施設の案内をしていただきながらお話を伺いました。周囲の運動場などで構成される「本埜スポーツプラザ」が平成4年にオープン。その管理棟を兼ねた施設として現在の公民館が完成し、総称として「本埜ふれあいプラザ」が平成9年にできたということでした。
まず利用頻度が一番という1階の音楽室は、ピアノ1台を備え、壁には等身大の鏡があり、楽器演奏や合唱練習などのほかに社交ダンスなど多方面の活用ができるとのことでした。また、3階には広大なスペースの多目的ホールが



▶合併前は「本埜ふれあいプラザ」でしたが現在は「本埜公民館」として使用されています



▲スポーツ以外にも演芸などで利用できる多目的ホール



▲情報学習室からは遠く本埜の田園などが一望に

ありました。バレーボールやバドミントンなど体育館としての利用はもちろんです。観覧席を備えた舞台もあり、各種イベントなど多目的に利用できる明るく開放的な感じの施設です。
最後に4階に上がると、情報学習室と表示された25畳の和室がありました。床の間を有する部屋のカーテンを開け放つと、この館一番の眺望が

見られました。田や畑、そして雑木林がずっと遠くまで続いているのが一望でき、心が癒やされ、学習意欲があがりそうな気がしました。この和室は、わたしの一番のおすすめスポットです。
見学の後、宮嶋館長から館の運営方針をお聞きしました。「スポーツプラザと同じように公民館も気軽に利用していただき、市民のみなさんの交流の場に、そして、生涯学習、生涯スポーツの拠点になれば幸いです」という言葉が印象に残りました。
みなさんも利用してみてくださいいかがですか。
●開館時間：午前9時～午後5時(月曜日、祝日、月曜日が祝日の場合は火曜日、年末年始は休館)。
◎本埜公民館 ☎02011。

リサイクル情報広場

掲載情報は11月25日現在
圃クリーン推進課クリーン推進班 ☎内線382

- ゆずります情報(有料の物は希望価格)
▲無駄吠え防止用首輪(1万2千円)▲衣類乾燥機▲木刈中女子制服▲乗馬用鞍・腹帯・セッケンなど(要相談)▲冷凍冷蔵庫(要相談)▲勉強机(要相談・3千5百円)▲ランドセル(黒)▲しおん幼稚園男子用制服(3千円)▲クリスマスツリー(組み立て式)▲小林中学校女子制服(夏・冬)。
さがしています情報
▲秀明八千代高校男子制服・体操服ほか▲千葉商科大学付属高校男子制服・体操服ほか▲きかり幼稚園制服▲冷蔵庫▲小林セブンスイミングのバック▲印西中男子制服▲しおん幼稚園男児制服・体操服ほか▲西の原幼稚園男女制服・体操服・カバン。
※詳しくは市ホームページをご覧ください

毎月5日は「ノーレジ袋デー」です。お買い物にはマイバックを持参しましょう。

